

は ち ろ う が た

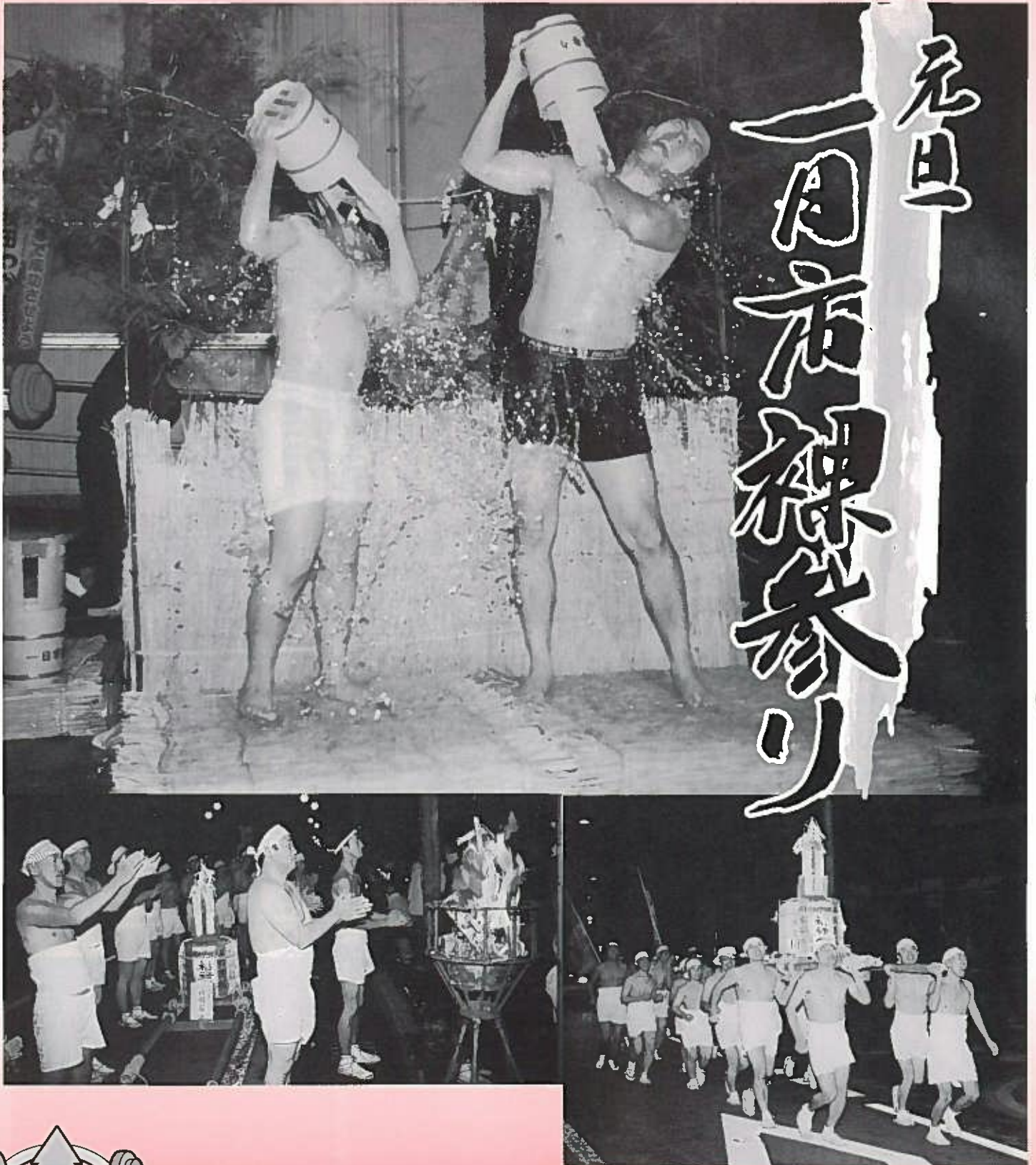
八郎潟

広報

平成19年

2月

No.560



元旦
一月市裸参り



秋田わか杉国体

八郎潟町はウエイトリフティング競技会場です。▶ ホームページ <http://www.town.hachirogata.akita.jp>

平成19年八郎潟町消防出初式

今年も無火災誓い新たに…3年連続無火災達成！

平成19年出初式で 表彰された皆さん〔敬称略〕

新春を飾る恒例の「八郎潟町消防出初式」が1月4日開催されました。

当日は、午後1時30分から各分団の団旗を先頭に、ローソン大道店前から役場駐車場まで分列行進が行われ、土橋町長を始め来賓の観閲を受けました。

行進後は役場前駐車場で通常点検が行われ、団員一人ひとりの身だしなみを土橋町長が点検しました。

点検終了後、町農村環境改善センターにおいて式典が挙行されました。式典では、長年活躍している団員の方々に表彰状・感謝状が授与され、昨年無火災を達成した全分団を表彰しました。

昨年一年間も無火災を達成、3年連続の無火災となりました。これはひとえに、各消防団員、消防署員、町民の皆さんの心がけの賜物であります。

火災は、財産を灰にし、生命を奪ってしまう恐ろしいものです。これからも、私たち一人ひとりが火の取り扱いに注意していきましょう。

◆知事有功章

本部分団分団長 渡部 秀彦

◆知事永年勤続章

(25年以上)
第1分団副分団長 小林 寿吉

第5分団副分団長 齊藤 隆男

◆知事永年勤続章

(20年以上)
第6分団分団長 一ノ関 守

本部分団分団長 宮城 茂美

第2分団分団長 渡邊 鈴巳

第3分団分団長 松田 文春

第3分団分団長 千田 文春

第3分団分団長 藤田 靖仁

第2分団分団員 畠山 茂

第4分団分団員 小玉 修悦

◆県協会勤続章

(10年以上)
第1分団分団長 土橋 大生

第3分団分団員 渡部 茂

◆支部優良章

第1分団分団員 齊藤 徹哉

第3分団分団員 須田 征志

◆支部7年勤続

第2分団分団員 小野 一男

第2分団分団員 相馬 公生

第6分団分団員 小林 舞葉

◆団長感謝状

(支部操法大会出場選手)
第5分団 分団長 北嶋透志雄

部 長 北嶋 春一

班 長 金 昭彦

班 長 北嶋 光成

◆団長模範表彰

第2分団分団員 伊藤 昭博

◆町長模範表彰

第1分団分団員 畠山 浩毅

第1分団分団員 北嶋 勝

第1分団分団員 伊藤 昌勝

第2分団分団員 富谷 瑞貴

第6分団分団員 齊藤 新

第6分団分団員 千田 登

◆無火災分団表彰

第1分団、第2分団、第3分団

第4分団、第5分団、第6分団

第7分団



申告相談日程表

月日	曜日	対象区	月日	曜日	対象区
2月7日	水	1区	2月26日	月	18区
2月8日	木	2区	2月27日	火	19区
2月9日	金	3・4区	2月28日	水	20・21区
2月10日	土	休み	3月1日	木	浦大町
2月11日	日	休み	3月2日	金	浦大町
2月12日	月	休み	3月3日	土	休み
2月13日	火	5区	3月4日	日	休み
2月14日	水	6・7区	3月5日	月	25・30区
2月15日	木	8・9区	3月6日	火	26区
2月16日	金	10・11区	3月7日	水	26区
2月17日	土	休み	3月8日	木	27区
2月18日	日	休み	3月9日	金	28区
2月19日	月	12・13区	3月10日	土	休み
2月20日	火	14区	3月11日	日	休み
2月21日	水	14区	3月12日	月	29区
2月22日	木	15区	3月13日	火	31・32区
2月23日	金	16・17区	3月14日	水	33・34区
2月24日	土	休み	3月15日	木	予備日
2月25日	日	休み			

**町・県民税・所得税の申告相談は
2月7日(水)～3月15日(木)忘れずに!**

平成18年分の町・県民税の申告相談を左表のとおり実施します。

◎申告相談期間
2月7日～3月15日

◎申告相談場所
八郎潟町役場3階会議室

申告をしなかった場合は、所得証明がもらえなくなるほか、国民健康保険税の軽減措置、福祉医療・福祉年金・児童手当等が受けられないことがありますので、必ず申告を済ませましょう。

なお、申告には多くの書類が必要で、申告相談の日程をしっかりと把握し、早めの準備を心掛けましょう。

◎問い合わせ先
役場総務課税務班
☎875-5807

※申告が必要な方、申告の際には、広報「八郎潟」1月号に掲載されておりますので、ご覧ください。

税務署・税理士会からのお知らせ

◆税理士による無料税務相談
秋田北税務署では、東北税理士会秋田北支部のご協力により、毎年、「税理士による無料税務相談」を行っております。

◎会場及び期日
・秋田市役所土崎支所
2階小会議室
2月26日(月)～
3月2日(金)

・ジョイフルシティ男鹿店
2月28日(水)～
3月2日(金)

◎問い合わせ先
秋田北税務署
☎845-1753

◆税理士による
確定申告無料相談
東北税理士会秋田北支部では、支部独自の「税理士による確定申告無料相談」を行います。

◎会場及び期日
秋田市役所土崎支所
市民ホール会場
2月23日(金)

◎問い合わせ先
東北税理士会秋田北支部
事務局
☎832-2331

**名誉町民 鷺谷澄夫さん
(八郎潟町出身)**

本町の人材育成事業へ300万円寄付



鷺谷 澄夫 さん

このほど、本町の名誉町民である鷺谷澄夫さん(八郎潟町出身)から本町へ300万円の寄付をいただきました。

このたびの寄付は、町の人材育成に関する事業に活用しても

このほど、本町の名誉町民となられました。

町では、この寄付金を人材育成事業に活用するための準備を進めているところで、このたびの多額の寄付に対し厚く感謝申し上げます。

防災行政無線 一部復旧について

先日お知らせをいたしました防災行政無線の故障についてですが、その後の復旧作業により、火災・災害等緊急一斉放送はできるようになりました。

しかし、朝の定時放送や時報に関しては、依然使用できない状態にあります。

今後しばらくの間は、緊急一斉放送のみとなりますので、町民の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解を賜りたくお願いします。

役場町民福祉課町民生活班
☎875-5806

シヨヤサ！シヨヤサ！ 元旦伝統行事「一日市裸参り」

年が明けて、元旦に日本で一番早く行われる恒例の伝統行事「一日市裸参り」が行われました。

大晦日（12月31日）の午後10時30分頃から、参加者がぞくぞくと集まり、今年も新たな勇士を迎え、中学生12名を含む総勢30名が集いました。

今年は雪がなかったものの、参加者たちは、身体に冷たい水をかぶり身を清めた後、鉢巻き、サラシ、白バンツ、足袋に草履という、勇ましいいでたちで、御幣や御輿を持って防災センターから出発しました。

「シヨヤサ！シヨヤサ！」という威勢のいい掛け声を発しながら、一日市神社を皮切りに、湖東消防八郎湯分署、中嶋の

稲荷神社、押切の愛宕神社、五城目町大川の菅原神社、太平山三吉神社の参拝しました。今年も「家内安全・五穀豊穡・無病息災」はもとより本町で行われる秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技の成功や、高校受験を控えた中学校3年生の思いなどを乗せて、各神社を参拝、祈願して町内を駆け巡りました。

このたび、一日市神社での口上は、今回で3回目の参加となる八郎湯中学校A.L.Tのジェイスン先生が、日本語と英語で見事に行いました。

今後とも、伝統行事である「一日市裸参り」がますます盛り上がることを期待します。



▲今年の参加した勇士の皆さん



▲清め水を行う若者たち



▶口上を行うジェイスン先生



▲熱戦を繰り広げる参加者の皆さん



▲真剣に取り組む参加者の皆さん

新春 書き初め会を開催 町公民館主催

1月5日、毎年恒例の町公民館主催による新春書き初め会が町農村環境改善センターを会場に開催されました。

今年は大雪により会場にたどり着くのも困難だった昨年とは対照的に、暖冬で雪もなく、会場には小学生11名と高校生を含む一般の方11名が集まり、講師の先生の丁寧な指導を受けながら、新年にちなんだ作品を納得がいくまで書き上げていました。

できあがった作品は、小学生の作品を町農村環境改善センターに、一般の方の作品は北都銀行八郎湯支店に展示しています。

機会がありましたら是非ご覧ください。

全町ビーチバレーボール大会 30歳以上の部7区、婦人の部27区が優勝！

第28回全町ビーチバレーボール大会が1月14日、八郎湯町民体育館で開催され、熱戦が繰り広げられました。大会の結果は次のとおりです。

◎30歳以上の部（12町内会参加）

○優勝 7区

○準優勝 34区

○3位 3区

◎婦人の部（9町内会参加）

○優勝 27区

○準優勝 29区

○3位 7区

子育て支援と教育充実に関する 意見交換会

1月12日、八郎潟町保健センターにおいて子育て支援と教育充実に関する意見交換会が行われました。

この意見交換会は、県で今年3月までに秋田県の望ましい「子育て支援と教育充実を推進する将来ビジョン」を策定するために行われ、県から小林憲一知事公室長ほか6名が来町町からは土橋町長をはじめ子育て、教育関係者17名が参加しました。

はじめに、県担当者から子育て税など、今後の県の子育て支援、教育充実の施策について説明が行われました。続いて、町の子育て、教育関係者の皆さんから、子育て税子育ての環境並びに子どもの虐待などの活発な意見が出されました。



▶意見交換会の様子

◎意見交換に参加された皆さん

(敬称略)

土橋多喜夫 (町長)	北嶋 隆子 (八郎潟保育園副園長)
野村 勇一 (教育長)	安田 年子 (八郎潟町民生児童委員協議会主任児童委員)
村井桂三郎 (教育課長)	小柳 鉄秀 (中学校PTA会長)
佐藤 俊 (町民福祉課長)	加藤 貞憲 (中学校PTA副会長)
石井 運一 (町民福祉課 主幹)	一ノ関淑子 (中学校PTA副会長)
草階 清巳 (教育課 課長補佐)	小野 千春 (小学校PTA副会長)
相沢 重則 (町民福祉課 係長)	小野 優子 (八郎潟中央児童館 児童厚生員)
村井 健一 (教育課 係長)	
江島 廣 (八郎潟中学校長)	
播摩 優子 (八郎潟小学校長)	

安心・安全まちづくりフォーラムパート2 「学校と地域・家庭で守る子供の安全・安心をテーマに開催」

1月13日、八郎潟町農村環境改善センターにおいて八郎潟町PTA連絡協議会主催による、「安心まちづくりフォーラムPart2」が開催され、今年、「学校と地域・家庭で守る子供の安全・安心」をテーマに、約200人が参加して行われました。

フォーラムでは、はじめに主催者として町PTA連絡協議会会長代理として、幹事長の小野良幸さんがあいさつ、続いて、県安全・安心まちづくりチームリーダーの佐藤唯直さんによる基調講演が行われ、「子どもたちの安全について」と題し、県内の現状について「子どもたちの安全は確保されなくなってきた。このことから、安全パトロールなど地域の皆様からのご協力が必要である。」などと話されました。次に、八郎潟小学校4年生8人が体験発表として清源寺付近を調査し、地域安全マップを作成した内容を会場でのスクリーンを使い発表しました。続いて、八郎潟中学校生徒会長

の松田健吾君が「安全について感じていること」と題し発表、「あ

いさつこそが地域のふれあいです。私たちがボランティアするの地域への恩返しです。わが町も明るく互いに信頼しあえば犯罪のない理想の町となると思います。」と力強く話されました。次に、本町で初となる安全パトロール隊を足させた32区町内会長の齊藤志郎さんから「2年間の安全パトロールから」と題し体験発表が行われ、「わが町内会では、交代で小中学校周辺のルートをパトロールしている。パトロール時に小・中学生からのあいさつしてもらうことで元気をもらっている」などと話されました。

第2部では、「子どもたちの安全確保について」をテーマにパネルディスカッションを行い、コーディネーターとして県安全・安心まちづくりチームリーダーの佐藤唯直さん、パネリストとして、29区町内会長の齊藤義巳さん、町防犯協会会長の小柳勉さん、五城目警察署少年主任の藤島洋子さん、八郎潟小学校生徒指導主事の鈴木彰さん、八郎潟小学校保護者代表の小野千春さんの5人が、それぞれの立場から普段の活動について話され、活発な意見交換が行われました。

初心者を対象 インターネット 講習会を開催



1月20日、八郎潟中学校のパソコンルームを会場に、八郎潟町光ブロードバンド協議会主催によるインターネット講習会が開催されました。

講習会には、小学生から70歳代の方まで、17名が参加し、その多くが、パソコンに触れるのが初めての方や、インターネットを体験するのが初めての方でした。

はじめは戸惑っていた参加者の皆さんも、終盤になって慣れてくると、自分の興味のあるサイトを探するなど、思い思いに楽しみ、充実した講習会となりました。



八郎潟町国民保護計画(素案)に対する 意見を募集

町では、武力攻撃や大規模テロといった有事に的確に対応し、皆さんの生命や身体、財産を保護するため、現在「八郎潟町国民保護計画」を作成しています。

このたび、町国民保護協議会の協議を経て素案を取りまとめました。

そこで、この計画に皆さんの意見を反映するため、パブリックコメント(意見募集)を実施します。

▶ 閲覧方法

役場町民福祉課(役場庁舎1階)と町ホームページで公表しています。

<http://www.town.hachirogata.akita.jp>

▶ 提出方法

役場町民福祉課と町ホームページで準備している「意見提出用紙」に必要事項を記入し、次の方法で2月16日(金)まで提出してください。

- ①町民福祉課へ持参 ②郵送
- ③ファックス ④電子メール

▶ 意見の公表

住所、氏名、個人又は法人などの権利利益を害するおそれのある情報などを除き、取りまとめた上で、役場町民福祉課と町ホームページで公表します。

※電話などによる口頭での意見提出はご遠慮ください。

※個々に回答はいたしませんのでご了承ください。

お問い合わせ・ご意見の提出先

〒018-1692(役場専用郵便番号)

八郎潟町字大道80

八郎潟町役場町民福祉課

電話 875-5806

ファックス 875-3096

電子メール

tyoumin@town.hachirogata.lg.jp

平成19年度学童保育 「ふれあい学級」登録者募集

町では、昼間保護者が仕事等で家庭にいない小学校低学年の児童を対象にした学童保育「ふれあい学級」を開設しています。平成19年度の登録者を次のとおり募集します。遊びを主とした家庭的な雰囲気のもとで育成指導を行っています。お気軽にご利用ください。

◎対象児童
小学校1年生から4年生(町内在住者で昼間保護者が仕事等で不在の児童)

◎実施場所
小学校の一室を使用

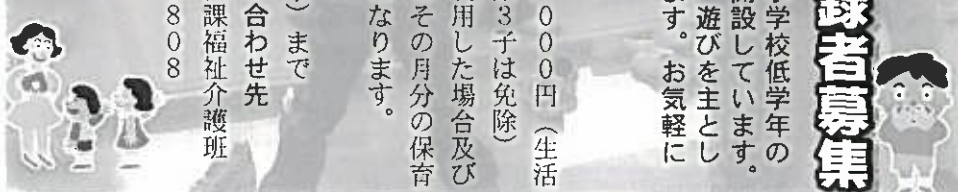
◎実施日時
学校実施日
退校時間午後6時
学校休業日(夏休み、冬休み、春休み含む)
午前8時～午後6時

◎休業日
日曜日、祝祭日、お盆、年末年始

◎保育料
一人月額5,000円(生活保護世帯及び第3子は免除)
※月の途中で利用した場合及び退所した場合もその月分の保育料は全額納付となります。

◎申込期限
2月14日(水)まで

◎申込及び問い合わせ先
役場町民福祉課福祉介護班
☎875-5808



交通災害共済・不慮の災害共済の加入について

～平成19年度の小学校新入学児童交通災害共済掛金無料に～

この共済制度は、県内の住民が助け合い、事故や災害にあった方を救済する制度です。

交通災害は1日の通院・入院から、不慮の災害は1日の入院から保険料を請求することができます。

平成19年度に八郎潟小学校へ入学される児童については、交通災害共済掛金400円が無料(不慮の災害共済掛金除く)となります。これは平成19年度より、秋田県市町村総合事務組合で掛金を補助することになったためです。

このため、新入学児童分は町で一括加入しますので、各世帯ごとに申込みをする必要がありません。お間違えのないようにお願いします。

また、加入申込書は2月末までに各世帯へ郵送します。昨年と同様に、申込みされる方は直接役場へおいでください。お手数をお掛けしますがよろしくをお願いします。

◎加入資格者

八郎潟町に住んでおり住民基本台帳に登録されている方
(4月1日を基準)

◎掛金(1人年額)

・交通災害共済 400円 ・不慮の災害共済 600円

◎新入学児童について

平成12年4月2日から平成13年4月1日までの間に生まれた、八郎潟小学校新入学児童の交通災害分(400円)は、町で一括加入となりますので掛金は無料です。

◎共済期間

平成19年4月1日～平成20年3月31日(4月1日以降に加入した方は、その翌日から平成20年3月31日まで)

◎申込受付

3月1日(木)から随時受付をします。

◎問い合わせ・申込先

役場町民福祉課町民生活班 ☎875-5806



46年ぶりのビックイベント 秋田わか杉国体
「北緯40度・なまはげ交流の火」

きよ か
国体旗・大会旗・炬火リレー走者募集

◇目的

国体旗・大会旗・炬火リレーとは、オリンピックの聖火リレーの国体版です。このリレーは、国体の開催をアピールし、大会の気運を高めるとともに、住民の幅広い参加を呼びかけるために実施するものです。秋田わか杉国体八郎潟町実行委員会では、このリレー走者を次のとおり募集します。

◇実施日 平成19年9月20日(木)

◇応募基準

八郎潟町に在住している方。国籍・性別・障害の有無は問いません。なお、走行区間(1km程度)を毎時8km~10kmの速度で完走できる方で、リレー実施日のほか、事前の研修会へ参加できる方とします。

◇リレー走者の種類及び募集人員等

◎炬火トーチ保持者 1名×2区間の2名(実施日に中学校を卒業している方)

◎リレー隊長 1名×2区間の2名(実施日に中学校を卒業している方) の計4名

◇走行区間及び走行距離

◎第1区間 八郎潟町役場~秋田信用金庫前付近 (約700m)

◎第2区間 秋田信用金庫前付近~八郎潟郵便局前付近 (約600m)

◇1区間当たりの編成人員

炬火トーチ保持者1名・国体旗保持者4名・大会旗保持者4名・リレー隊長1名の計10名

ただし、国体旗保持者・大会旗保持者は小学校4・5・6年生及び中学生を予定しています。募集については、各学校へ直接依頼します。

◇申込方法

はがき又は下記のリレー走者申込書に住所・氏名・生年月日・電話番号・性別・走者の種類(炬火トーチ保持者またはリレー隊長)を記入し、平成19年2月23日(金)まで郵送にてお申し込みください。

当日消印有効。

◇申込・問合せ先

〒018-1606 八郎潟町夜叉袋字中羽立1-1

オリンピック記念会館内

秋田わか杉国体八郎潟町実行委員会 ☎875-5500

◇抽選方法

申込者多数の場合は、平成19年3月3日(土)午前10時にオリンピック記念会館内秋田わか杉国体八郎潟町実行委員会事務局で公開抽選会を行います。見学は自由です。

キ リ ト リ
郵便はがき

50円切手をお貼りください。

0 1 8 1 6 0 6

八郎潟町夜叉袋字中羽立1-1
オリンピック記念会館内
秋田わか杉国体八郎潟町実行委員会

行

キ リ ト リ

秋田わか杉国体
リレー走者申込書

(ふりがな) 氏 名	
住 所	
生年月日	T・S・H 年 月 日
電話番号	
性 別	男・女
走者の種類	<input type="checkbox"/> 炬火トーチ保持者 <input type="checkbox"/> リレー隊長

※走者の種類はどちらか1つにチェックをいれてください。



46年ぶりのビックイベント秋田わか杉国体

ウエイトリフティング競技会 大会運営ボランティア募集



◇目的

日本最大のスポーツの祭典である国民体育大会「秋田わか杉国体」の開催まで半年あまりとなりました。秋田わか杉国体八郎潟町実行委員会では、本町で実施されるウエイトリフティング競技会の大会運営を支えるボランティアを募集します。日本全国から集まる人々を温かく迎え、選手たちが力を発揮できるよう一緒に大会の成功を目指しましょう。

◇活動期間

平成19年9月25日(火)～10月3日(水)活動は1日単位で行いますので1日だけの参加でも結構です。

◇募集人数 約100名

◇応募要件

平成19年4月1日現在で16歳以上の方。原則として町内在住、在勤の方。なお、事前説明会・事前リハースル(アナウンスのみ)へ参加できる方とします。

◇募集期間 平成19年2月1日(木)～

◇業務内容

- 1 受付・案内(案内所での大会案内及び観光案内、受付での資料の配付など)
- 2 誘導・介助(シャトルバス乗降所などからの来場者の誘導、体の不自由な方への介助など)
- 3 会場管理(会場内の清掃、ゴミの回収、駐車場管理など)
- 4 会場サービス(関係者への弁当・飲料の配布、休憩所でのドリンクサービスなど)

- 5 アナウンサー(審判・監督会議、階級別表彰式、総合表彰式でのアナウンスなど)
- 6 筆耕(賞状の筆耕など)

◇応募方法

「町民ボランティア登録申込書」に必要事項を記入し、応募してください。申込書は町ホームページからダウンロードし電子メールで送信するか、はがき又は下記の登録申込書を利用し国体実行委員会事務局へ郵送・FAXまたはご持参ください。

◇その他

- 1 大会1ヶ月ほど前に事前説明会を予定しています。
- 2 協力いただける方には、事前説明会でユニフォームを支給します。
- 3 活動に当たっての交通費や報酬は支給しません。業務が昼食の時間帯を含む場合は、弁当を支給します。
- 4 協力いただける方を対象に、実行委員会で一括して保険に加入します。
- 5 個人情報については、実行委員会が大会運営に必要な場合のみ活用し、その他の目的には使用しません。

◇申込・問合せ先

〒018-1606 八郎潟町夜叉袋字中羽立1-1
 オリピック記念会館内 秋田わか杉国体八郎潟町実行委員会 ☎875-5500 (FAX兼)
 メールアドレス kokutai@town.hachirogata.lg.jp

キ リ ト リ

郵便はがき

50円切手をお貼りください。

0 1 8 1 6 0 6

八郎潟町夜叉袋字中羽立1-1
 オリピック記念会館内
 秋田わか杉国体八郎潟町実行委員会

行

秋田わか杉国体

町民ボランティア登録申込書

（ふりがな） 氏名	
住所/TEL	
生年月日/性別	T・S・H 年 月 日 男・女
活動を希望する業務	<input type="checkbox"/> 何でも <input type="checkbox"/> 受付・案内 <input type="checkbox"/> 筆耕 <input type="checkbox"/> 誘導・介助 <input type="checkbox"/> 会場管理 <input type="checkbox"/> 会場サービス <input type="checkbox"/> アナウンサー
活動を希望する日	<input type="checkbox"/> 9月25日(火)事前準備等 <input type="checkbox"/> 9月26日(水)事前準備等 <input type="checkbox"/> 9月27日(木)事前準備等 <input type="checkbox"/> 9月28日(金)事前準備等 <input type="checkbox"/> 9月29日(土)監督・審判会議 <input type="checkbox"/> 9月30日(日)競技会・階級別表彰式 <input type="checkbox"/> 10月1日(月)競技会・階級別表彰式 <input type="checkbox"/> 10月2日(火)競技会・階級別表彰式 <input type="checkbox"/> 10月3日(水)競技会・階級別表彰式・総合表彰式
ユニフォームのサイズ	<input type="checkbox"/> M <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> O <input type="checkbox"/> XO その他のサイズ()

※該当するものにチェックをいれてください。

保健センターだより

☎875-2800



更年期 ～人生の健康管理をはじめの大切な時期～

人生も半ば、女性の人生で第二の転機といわれる年代。女性ホルモンのバランスが乱れて心と体に影響を与えてくる時期です。働き盛りで家庭や職場でもストレスが多くなる時期でもあります。心や体の変化をよく知っておきましょう。

こころとからだの機能は？

☆思春期には卵巣に数十万個あった卵胞が、40歳前後から徐々に減ります。50歳になると数千にまで減ります。このため、この卵巣からだされていた女性ホルモンが激減します。ホルモンはからだのはたらきを常に安定させるように、臓器や組織の機能を調整する微量な物質です。

女性のからだは女性ホルモンによって守られています。コレステロールの増加を抑えて動脈硬化を防ぎ、血管を若々しく保ってくれます。骨の新陳代謝にも関わって健康を保つためにはたらきをしてくれます。その女性ホルモンが激減することで、閉経後は高脂血症や動脈硬化が起きやすくなったり、骨そしょう症の発症が急増してくるのです。

更年期以降に増える病気

○更年期から増える傾向にあるのは悪性腫瘍です。なかでも子宮がん、乳がん、直腸がんが増える傾向にあります。毎年の健診は欠かさずに受けましょう。

○動脈硬化

これまで女性ホルモンは血管を若々しく保ってくれました。女性ホルモンが減少してくる閉経後は高脂血症や動脈硬化が起きやすい状況になります。動脈硬化を促進する喫煙はやめましょう。ストレスは血管を緊張させ、血流を妨げます。ストレスをためない生活に心がけましょう。

生活習慣病予防のための油を少なくした献立

豚ひれヘルシーとんかつ(2人分)

◎材料

- ひれ肉…120g ○塩こしょう ○小麦粉
- 卵(溶き卵)…1/4コ分 ○パン粉…大さじ4
- サラダ油…小さじ2 ○とんかつソース…小さじ1
- ☆つけ合わせ ・ブロッコリー…80g→色よくゆでる
- ・プチトマト…2個→湯むきする
- ・みかん…1個

◎作り方

- 1) パン粉にサラダ油を振り入れて混ぜておく→ここがいつもと違うところ!
- 2) 豚ひれ肉に塩こしょうし、小麦粉をまぶし、溶き卵をつけて1)にくぐらせる。
- 3) フライパン(またはホットプレート)を熱し、2)を入れ、ふたをして両面をゆっくり焼く。

1人あたりのカロリーー **174キロカロリー**

国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費(平成18年11月分) (単位:円)

一人当たりの医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八 郎 潟 町	21,291	38,271	69,413	37,915
医 療 圏 内 (南秋・秋田・男鹿)	20,892	32,752	71,210	37,142
秋 田 県	19,556	31,254	62,138	33,614

更年期症状かしら？

更年期に多くの女性が感ずる不快な症状

一番多いのはホットフラッシュとよばれている顔のほてりやのぼせ。一日に数回、かっと顔がほてる、汗がどつとでたり、息切れも。めまいや寝汗、冷や汗もよくでます。

からだが変調してくるので、ゆううつになったり、興奮したり、やる気がなくなってくることもあります。こういった更年期症状は約8割の女性が経験するといわれています。

*のぼせ・ほてり

暑くないのに、突然、顔や胸などの上半身がほてる
→気にせず、規則的な生活を。

*頭痛

頭の痛みのほかに頭重感、うなじや肩のこり・痛み
→心身をリラックスさせ、ストレスをためないで発散。

*めまい

急に立ち上がった時やからだの向きを変えたときに目の前が真っ暗になる。ひどいときは、吐き気や嘔吐を伴う
→日頃の動作をゆっくり行う。



☆ストレス解消には…

- *目の前にあることはひとつずつこなしていく。他のことには気を使わないようにする。
- *ひとつのことだけを考えよう。
- *悩みを相談しよう。自分の気持ちを話すことが大事。
- *生活のリズムを守ろう。
- *仕事の持ち帰りはやめよう。
- *イヤなことは考えないでなく、一時放っておく気持ちで。更年期はやがて迎える老年期のからだの変化に備える大切な時期です。疲労、ストレスなどを心身に貯めない生活と健診で注意項目がみつかったら、改善する生活にむけていきましょう。

2月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場 所	時 間
1日(木)	食生活改善推進員研修会	食生活改善推進員	保健センター	午前10時～午後1時
2日(金)	妊婦相談	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～11時30分受付
22日(木)	母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～11時30分受付
4日(日)	一地区一学習(川崎地区)	川崎地区町内会員	川崎多目的集会所	午後2時30分～3時30分
6日(火)	3歳児健康診査	平成15年7月生 平成15年8月生 平成15年9月生	保健センター	午後1時～1時30分受付
10日(土)	食生活改善推進員研修会	食生活改善推進員	保健センター	午前10時～午後1時
16日(金)	食育教室	幼稚園保護者と食生活改善推進員	保健センター	午前10時～午後1時30分
18日(日)	一地区一学習(10区)	10区町内会員	9.10区児童館	午後2時30分～4時
20日(火)	食生活改善推進員研修会	食生活改善推進員	湯七市緑のほの苑	午前10時～午後3時
23日(金)	食生活改善推進員研修会	食生活改善推進員	保健センター	午前10時～午後2時
26日(月)	BCC接種	平成18年10月生	保健センター	午後1時30分～1時45分
26日(月)	乳児健康診査	平成18年3月生 平成18年6月生 平成18年10月生	保健センター	午後1時～1時30分受付

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

保険料の納付は、将来の給付につながる大変重要なものです。納め忘れのままにしておくと、いざという時の「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」が受けられない場合があります。また、未納期間が多くなると老後の所得の柱となる「老齢基礎年金」が受けられなくなったり、年金額が少なくなりえます。

自分の将来のためにも、そして安定した年金制度を次の世代に引き継ぐためにも納め忘れがないよう注意しましょう。

納め忘れをなくす方法として、口座から自動引き落としによる「口座振替」、まとめて納付することにより保険料が割引になる「前納」をお勧めします。

◎問い合わせ先

秋田社会保険事務局年金課
☎883-11670

子育て支援センター「ほのぼの」からのお知らせ

〈げんきっこ広場〉

◎日時 2月7日(水)、21日(水)、28日(水)

午前10時～12時
町保健センター

◎内容
・手遊びや体操、ふれあい遊びで心と身体を温かくしましょう。
・折り紙でひな人形を作りましょう。

※28日は、電子レンジを使ってパンを作ります。

〈赤ちゃん広場〉

◎日時 2月16日(金)

午前10時～12時
町保健センター

◎内容
・ママさん同士のおしゃべりで、子育ての情報を交換しましょう。
・折り紙でひな人形を作りましょう。

◎問い合わせ先
八郎瀧保育園
☎875-5172

男鹿・瀧上・南秋地区子育てネットワークフォーラム

◎日時 2月16日(金)

午後1時30分～4時

◎場所 八郎瀧町農村環境改善センター
◎参加対象者 子育て支援に携わる方、子育て中の親のほか関心のある方はどなたでも参加できます。(託児サービス有り)

◎講演

「子育てでつながる地域、みんなで子育てネットワーク」
NPO法人新座子育てネットワーク
代表理事 坂本 純子氏

◎フリー・ディスカッション

「地域の子育てネットワークについて」

◎参加申込期限 2月9日(金)

参加希望の方は、申込期限まで次の申込先にお申込ください。

◎問い合わせ・申込先
夢ある子育て家庭づくり男鹿・瀧上・南秋地区県民会議(秋田地域振興局福祉環境部児童・障害者班)
TEL 855-5171
FAX 855-5160
e-mail akitahtw@pref.akita.lg.jp

入札の結果

1/24 八郎瀧町公共下水道事業汚水管渠築造工事18-104号

- ・字中田ノ字上沖谷地内
- ・日本機械工業(株)
- ・14,437,500円
- ・H19・1・29～3・23

資源ごみ還元事業 平成19年1月分の資源ごみは次のとおりです。

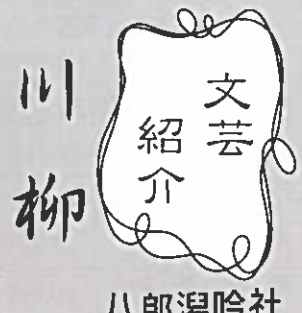
1月分	段ボール	新聞	雑誌	缶類	ペットボトル	積立金
	1,410kg	2,410kg	2,740kg	1,800kg	1,200kg	36,257円
累計	1,410kg	2,410kg	2,740kg	1,800kg	1,200kg	36,257円

◎資源ゴミ還元事業は、平成19年1月から12月までです。今年も新たにスタートしますので、皆様のご協力をお願いします。

※平成18年4月から12月までの資源ゴミ還元事業の積立金は**1,034,725円**です。この積立金は、平成19年1月1日現在の各町内会の人口に応じて3月に各町内会に配分いたします。

◎ゴミの分別について

○燃えないごみの収集日に、資源ごみや可燃ごみが混じっていることがあるので十分にご注意ください。燃えないごみはセトモノとガラス類だけです。
○ごみ袋には、必ず名前を書いてくださるようお願いいたします。



川柳
文芸紹介
八郎瀧吟社

・我が美点すべてを見せて花笑う
沈黙黙孝齡が教える見ないふり
遷人

・私も八十になった賀状来る
あれもこれも番号ついでる暮し
無一

・年明けの空に湧き出る夢限
考えて行く焦りにすねて見るも
梅香

・初笑いどうぞ今年もすこやかに
孫の背が見る見るうちに我を越
寒月

・剪定終え茶煙の味よし秋の庭
共に老い二人で賄い立つ厨
草風

・出来るなら年寄りぶらず甘えず
に
予定より豊作と言う歌弾む
七智

・話好き先ずは笑顔で寄って来る
突っ張りや人の話に見向きせず
鳥人

随想録 17

「生涯学習」



町長 高橋多喜夫

「玉も磨かざれば宝器とならず人学ばざれば道を知らず」
(中国古典の礼記)

どんなに素質や才能を持っていても、学問を積んで努力し、自己を練磨しなければその価値を発揮することはできないという例えです。

日本の国が今、岐路に差し掛かっています。もつと多くの人が学んで人生をより豊かなものにしていくことが、日本の将来を豊かにすることにも繋がっていくと思います。

「学びというのは、なんと申しても、生涯続けることが大きなことです。」

過去と現代では、平均寿命からしても相当若くなったのではないのでしょうか。その相違は七掛けが相当すると申されています。つまり、現在の六十歳は四十二歳、七十歳の人には四十九歳、八十歳は五十六歳と。なるほど

と考えさせられます。

いずれ、年齢にこだわる事はございません。

日本の代表的な著作「養生訓」

という貴重な文献の著者は、江戸時代の儒学者、貝原益軒で、この養生訓をまとめたのは八十八歳になってからと言われております。このとおり、年齢には関係ないと思います。

人の一生には、順境もあれば逆境もあり、順境にあつては愈々け心を起こしてはならず、逆境に処してはやけになつてはならない。そうした点についても、読書、いわゆる学ぶ事が大切だと思えます。私としては、これからの人生は、心を磨き、健康に留意し、一日一日を実りあるものにするため、今後も読書に励み立派に天寿を全うしたい。

『生涯現役・臨終定年 目標に』

(絵 川安田敏雄)

駐在所 だより

八郎瀧駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550



滑りませんか その運転で

スピードは控えめに 車間距離は十分に

冬道の路面は、気温、日射量、交通量等に敏感に反応し、刻々と変化しています。スリップ事故は、トンネルの出入口付近、橋の上、坂道や日陰等で多く発生しています。

交通量の多い市街地や交差点等の積雪のない場所においても、一度溶けた雪が再び凍結し、一見して凍っている状態がわかりにくい「ブラックアイスバーン」と呼ばれる路面現象での重大事故も発生しています。

滑りやすい凍結路面での制動距離（ブレーキ距離）は、乾燥舗装路面に比べると、圧雪路面で3倍以上、アイスバーンでは6〜7倍以上かかります。

冬道を安全に走行するためには、このような夏場には起こり得ない「桁違いにスリップしやすい」という冬特有の特徴をしっかりと理解し、安全なドライブテクニックと運転感覚を身に付けることが必要です。

ドライバーの皆さん、スリップ事故に遭わないよう、スピードを

① 交通の流れをしっかりとらえる

② 1割から2割のスピードダウン

③ 夏場の2倍以上の車間距離

④ 「急」のつく運転の禁止

⑤ 5分早めの出発

平成18年

飲酒運転追放等の

競争実施中

八郎瀧町の順位(12月末)

全 県 (25市町村中)11月末17位→12月末14位
男鹿・潟上・南秋 (6市町村中)11月末 3位→12月末 3位

区 分	酒 酔 い	酒 気 帯 び	事 故 件 数		計	前 年 同 期 順 位	順 位
			負 傷	死 亡			
12月中	0	0	0	0			
12月までの累計	1	4	1	0	6	14	14

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点、飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡8点、その他死亡事故は1件3点で換算しています。

情報プラザ

スポーツ講演会開催 オリンピックメダリストがやってくる!

八郎潟町体育協会主催

八郎潟町体育協会では、次のとおりスポーツ講演会を実施します。入場は無料ですのでお誘い合わせのうえ、お越しください。

- ◎日時 2月10日(土)
午後2時50分から約1時間
- ◎場所 八郎潟町農村環境改善センター
多目的ホール
- ◎講演 「2度目の秋田国体を迎えて」
- ◎講師 ウェイトリフティング競技
東京オリンピック銅メダリスト 一ノ関史郎氏
(八郎潟町小池出身)

※講演会は八郎潟町体育協会主催のスポーツ賞授与式終了後の開催となります。

青年国際交流事業に参加 しませんか

内閣府では、平成19年度に実施する「国際青年育成交流」(8~9月)、「日本・中国青年親善交流」(8~9月)、「日本・韓国青年親善交流」(9月)、「世界青年の船」(平成20年1~3月)、「東南アジア青年の船」(10~12月)の参加青年(18~30歳を対象)を募集しています。

- ◎問い合わせ先
内閣府政策統括官付国際交流第1担当
☎03-3581-1181
<http://www.cao.go.jp/koryu/>
または県民文化政策課
☎860-1553

「品目横断的経営安定対策」 4月1日より加入手続き開始

平成19年度から「品目横断的経営安定対策」がはじまります。

これには、この施策による交付金には、生産条件不利補正対策交付金(対象品目は麦、大豆)と収入減少影響緩和対策交付金(対象品目は米、麦、大豆)があり、いずれの加入対象農業者も、認定農業者でかつ原則として田畑面積4ha以上、集落営農組織でかつ原則として田畑面積20ha以上が加入要件となります。

米・大豆の加入手続きの受付は、4月1日から農政事務所で始まります。

- ◎問い合わせ先
秋田農政事務所地域第一課
☎0185-58-2311

4ha以上の認定農業者の皆様へ 品目横断的経営安定対策の 加入説明会のお知らせ

4ha以上の認定農業者は品目横断的経営安定対策に加入できます。国では4月1日から加入受付がはじまりますので、これに対応できるようあらかじめ加入説明会を開催しますので、是非おいでくださるようお知らせ致します。

- ◎日時 2月25日(日) 午前10時~
- ◎場所 青年婦人会館 ロマンの里
- ◎案件 1. 加入様式について
2. 必要書類について
3. その他
- ◎問い合わせ先
役場産業建設課産業建設班 ☎875-5803

願人踊・秋田音頭の講習会 のお知らせ

一日市郷土芸術研究会では、5月5日の一日市神社の祭典で奉納する願人踊と秋田音頭の講習会を実施します。

参加ご希望の方は、次の日時に町農村環境改善センターまでお気軽においでください。

- ◎講習日時
3月2日~4月29日
毎週金・土・日曜日 午後7時~8時
- ◎場所
町農村環境改善センター
- ◎対象
小学校3・4・5年生の男女ならどなたでも結構です。(2月現在の学年です)
- ◎問い合わせ先
八郎潟町公民館 ☎875-5777

※願人踊は一般の方の参加も大歓迎です。

役場直通電話番号・メールアドレス

●役場代表 ☎875-5800

- ◆総務課
 - ・総務班 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.lg.jp
 - ・企画財政班 ☎875-5802
kikakuzaisei@town.hachirogata.lg.jp
 - ・税務班 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.lg.jp
 - ・会計班 ☎875-5804
kaikai@town.hachirogata.lg.jp
- ◆町民福祉課
 - ・町民生活班
(窓口サービス担当) ☎875-5805
(消防・交通・環境担当) ☎875-5806
tyoumin@town.hachirogata.lg.jp
 - ・福祉介護班 ☎875-5808
fukushikaigo@town.hachirogata.lg.jp
 - ・保健医療班 ☎875-5813
hokeniryoushi@town.hachirogata.lg.jp
- ◆産業建設課
 - ・産業振興班 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.lg.jp
 - ・建設班 ☎875-5809
kensetsu@town.hachirogata.lg.jp
 - ・下水道班 ☎875-5811
jyougesui@town.hachirogata.lg.jp
- ◆水道課
 - ・上水道班 ☎875-5811
jyougesui@town.hachirogata.lg.jp
- ◆教育課
 - ・学校教育班 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.lg.jp
 - ・生涯学習班(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.lg.jp
 - ・国体班(オノヅカ) ☎875-5500
kokutai@town.hachirogata.lg.jp
- ◆幼稚園 ☎875-2734
youchien@town.hachirogata.lg.jp
- ◆議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.lg.jp

2月行事予定表、秋田朝日放送CM放送日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				合同厄祓還暦 祝い		
4	5	6	7	8	9	10
		CM放送 午後1:20頃			CM放送 午前10:35頃	八郎潟町ス ポーツ講演会
11	12	13	14	15	16	17
				CM放送 午前5:50頃		
18	19	20	21	22	23	24
	CM放送 午前10:35頃	文化体験プロ グラム(八中)				
25	26	27	28			
CM放送 午後6:30頃		やすらぎ交流 会	かけ足・読書 感想文合同 表彰式			

戸籍だより

(12月届出分)

◎健やかに

- 12・2 藤田悠晃 (ひさあき) 男 (円・聖子) 2区
- 12・15 畠山響也 (きょうや) 男 (義孝・淳子) 7区

◎ご結婚おめでとう

- 12・5 (石井 光輝) 八郎潟町 (菅原 舞子) 潟上市
- 12・8 (泉谷 広光) 八郎潟町 (牧野 裕美) 能代市
- 12・12 (佐藤 司) 八郎潟町 (萩原 美晴) 能代市

◎ご冥福をお祈りします

- 12・2 玉澤 ミチ (78歳) 32区
- 12・2 齊藤 サヨ (86歳) 23区
- 12・3 野呂 武雄 (74歳) 25区
- 12・4 畠山 ナミ (86歳) 29区
- 12・4 北嶋 ヒテ (95歳) 22区
- 12・12 齊藤 利孝 (70歳) 23区
- 12・14 佐藤金次郎 (88歳) 20区
- 12・15 永井 俊夫 (77歳) 25区
- 12・19 工藤 鉄郎 (68歳) 1区
- 12・20 佐藤 勲 (62歳) 30区
- 12・22 小野 ヤシ (91歳) 6区
- 12・27 小林タキエ (101歳) 11区
- 12・27 澤石 ミサ (89歳) 32区
- 12・31 須田 禮子 (64歳) 32区

町のミニ統計 (12月末現在)

◇人口

	当月	先月比	昨年比
男	3,319人	(-5人)	(-25人)
女	3,811人	(-7人)	(-61人)
計	7,130人	(-12人)	(-86人)

◇世帯数

2,482戸 (+3戸) (-2戸)

※住民基本台帳

- ◇出生 2人 (36人) [39人]
- ◇結婚 3組 (29組) [17組]
- ◇死亡 15人 (93人) [85人]

※ () は1月からの累計、

[] は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

- 物損事故 5件 (91件) [104件]
- 人身事故 2件 (19件) [29件]

※ () は1月からの累計、

[] は昨年同時期の累計

参加してみませんか!! 押し花教室生徒募集

◎期日

2月9日(金) 16日(金) 23日(金)

◎時間

午後7時~9時
(無料体験コーナーもあります。)

◎場所

八郎潟町農村環境改善センター
視聴覚室

◎申込及び問い合わせ先

大竹 ☎875-2303

心配ごと相談所の開設

誰でも気軽に安心して相談できます。
秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

◎相談日時

2月23日(金)
午後2時~5時

◎場 所

八郎潟町社会福祉協議会
生活相談室

◎予約及び問い合わせ先

八郎潟町社会福祉協議会
☎875-3871

八郎湖岸(大潟橋付近)では わかさぎ釣りの人がいっぱい!!



(1月28日撮影)

「秋田県ふるさと就職促進セミナー・面談会」開催のお知らせ

平成20年3月に大学、短大、高専、専修学校などを卒業予定の学生を対象に、「秋田県ふるさと就職促進セミナー・就職面談会」を開催します。

県内企業採用担当者との個別面接、ハローワーク職員による就職相談、パソコンによる職業適性診断等を行います。

県内就職を希望する学生の皆さん、是非ご参加ください。

なお、入退場自由ですので、当日直接会場へお越しください。

◎開催場所

[仙台会場]

○日時

2月5日(月)
午後1時~4時(受付 正午~)

○会場

仙台サンプラザ

[東京会場]

○日時

2月6日(火)
午後1時~4時(受付 正午~)

○会場

中野サンプラザ

[秋田会場]

○日時

3月8日(木)
午後1時~5時(受付 正午~)

○会場

秋田ビューホテル

◎対象

平成20年3月に大学・短大・高専・専修学校等を卒業予定の学生

◎問い合わせ先

県雇用労働政策課若年者支援班
☎860-2334

卒園・卒業式日程のお知らせ

◆八郎潟中学校

3月9日(金) 午前10時~

◆八郎潟小学校

3月16日(金) 午前10時~

◆八郎潟幼稚園

3月15日(木) 午前10時~

◆預託状況

(平成19年1月16日現在)

善意

12・20 17区 小玉 嘉信 様
香典返し(亡父 嘉治郎さん)

12・20 10区 小野 富八 様
香典返し(亡父 庸蔵さん)

12・25 26区 伊藤 洋平 様
香典返し(亡祖父 三郎さん)

12・25 浦大町 齊藤加代子 様
香典返し(亡夫 利孝さん)

12・25 31区 小野 弘子 様
香典返し(亡夫 稔さん)

12・27 五城目町 畠山久美子 様
善 意

1・4 32区 澤石 正廣 様
善 意

1・15 匿名希望 30,000円
善 意

1・16 6区 小野一二三 様
香典返し(亡母 ヤシさん)

八郎潟町善意銀行 30,000円
八郎潟町社会福祉協議会

八郎潟町社会福祉協議会
八郎潟町社会福祉協議会

八郎潟町社会福祉協議会
八郎潟町社会福祉協議会

八郎潟町社会福祉協議会
八郎潟町社会福祉協議会

八郎潟町社会福祉協議会
八郎潟町社会福祉協議会

八郎潟町社会福祉協議会
八郎潟町社会福祉協議会

八郎潟町社会福祉協議会
八郎潟町社会福祉協議会

☎ 875-3871

ふるさと散歩

昭和10年頃の一市尋常高等小学校の話 (21)

さて、島巡りの話では、寒風山を下山して船川に着き、それから樺港へ向かった話を書きましたが、その途中は皆へなへなに疲れておりました。だつて、秋の速足の時でさえ、こんなに歩く事などなかったのです。それに、背中のリュックサックには、まだ手付かずの米二升と、竜頭の水やおやつ、家から持参したお握りなども入っていたかも知れないのです。

船川を越えた所に半島があります。その半島の付け根を、ちょうど箱根の峠を越える昔の旅人のような気持ちで越えました。それでも疲れている気持ちは皆の顔に表れています。とうとう我慢ができなくなって、こちらに向かつてきた人に、「あのう、ここから樺までの道程は、だいたい何ほ位あるすべが。」と、少し良い言葉を使つて聞いてみると、「んだしなあ、だいたい半道くらいでねしべが。」と言われました。

「どうも」と言つて、その人とは別れたものの、道端の石に腰を下ろして休憩を取りながら、「半道でほどの位だべ、おら方がら五城目まで一里(四キロメートル)で、その半分という事でねべが。」んだな、ひば学校がら川崎あたり位だべ。」「そえだば、そんなに遠くないな。ひば頑張るが。」と話をし、また歩き出しました。

ところが、その半道の遠いこと遠いこと。また、向こうから人が来たので聞いてみたら、「んだしな、半道ぐらいあらねべが。」



▲男鹿半島

それを聞いていた武内先生が笑いながら教えてくれた。「この辺の人たちは遠くへ行く時とか、大きい荷物を運ぶ時は、みんな船を使う。だ

から一里も半道も、遠い近いの間隔が、おら方の人たちのようにはつきりしないんだ。こういう土地柄もある事を覚えておくの良いよ。」

そうだよな、樺や門前港からなら、土崎や秋田、能代の方へ行くにしても船のほうが便利だものな。俺達も船で潟向いまで来たから、寒風山に登つたりしても、もうここまで来ているものな。と、船の便利さを身にしみて感じたものでした。

気分を持ち直して樺港に向かつて歩き始め、また小さな峠を越えた時でした。半島の付け根のあたりで二、三人の大人たちが何やら灯籠を吊るすような仕事をしていました。

先生に言われてはおりましたが、樺小学校までは遠いかと聞いたところ、「ほら、あの高い所にあるのが樺の小学校だ。お前達が一日市から来たのか、晚げ、ここで盆踊りあるがら見に来い。」と言われて皆大喜びして、先生が村の人たちと挨拶しているのに、学校目掛けて歩き始めました。道は少し下り坂ですし、今までの疲れも忘れてしまったのです。

学校の前で先生達を待つていると、二、三人の女の子の人たちと先生たちが来て、私達を学校に案内してくれました。学校に体操場が有つたか無かつたか、もう記憶が定かなくて申し訳ございませんが、なんだか、教室の仕切りを取り払つて、二つの教室を一つにして体操場にしていたような気がします。

さて、その広い部屋に蓆を敷き、蚊帳を吊り、中には人数分の毛布を入れ、そこを眠る場所に、残る板敷きの部分に机を並べたものが食事のテーブルでした。昆布の味噌汁の旨かつたこと、魚の煮物も旨かつた。

先生達が宿直室でビールを飲んでる間に、外に出て遊びに行こうとしたら先生に見つかったが、先生は「怪我をしないように注意して早く帰る

ように。」と言つただけであつた。

盆踊りを見に行つたが、あまりに人数が少ないので気の毒に思った。それに比べて一日市の盆踊りの賑やかなのに驚きました。その後間もなく帰つて、軒大会となつたそうです。

翌朝は、皆早くに目を覚まし、朝飯を食べ、十時頃まで貝殻を拾つたりして遊び、門前の海岸で握り飯を食べ、カラカラの晴天で日射病になれば大変だからということで、三時頃から門前の海岸で遊んだのですが、この先生達の愛情が、とんでもない怪我となつて振り掛かつてきたのです。

門前の浜は、砂浜が殆ど無くて、大小の岩石の浜です。というところは、海胆や海鼠などが非常に多いのです。その海胆を踏みつけてしまい、トゲが突き刺さつてしまったのです。しかも、歩くのが一番遅い私の足に。

武内先生は私を岸に上げて足の裏を指で押しおりました。「大丈夫なようだから、儂は嶋崎と二人でゆつくり行くから、君達はひと足先に番号を見落とさないようにして行つてくれ。」と言つて分かれました。

文・一日市嶋崎 利雄(つづく)

ふれあい

▼今年、昨年と比較にならないほど暖冬で雪もあまりふらず、これでいいのかもしれない。逆配心配になります。

▼昨年、48年豪雪以来32年ぶりの大雪で毎日のように雪よせした記憶があり、今年も大雪に備えスノーダンプなどの除雪用具を早くから準備している方も多かつたと思いますが、今年は何か拍子抜けの感です。でも、これからまた雪が降るかも知れませんので油断は禁物だと思えます。

▼暖冬の影響で八郎湖に氷が張らず、風物詩でもある

水上でのわかさぎ釣りが見られませんが今年、八郎湖岸からわかさぎ釣りをする人の姿がたくさん見られたので、私も釣りを見学に行きました。結構釣れているのにびっくり。わかさぎは、やっぱり天ぷらがおいしいですね。

▼暖冬の原因は、二酸化炭素が多く出され地球が温室のように暖かくなる現象といふことなので、私たち一人ひとりが温暖化の原因である二酸化炭素などを少なくする取り組みを行うことが不可欠だと思えます。